

寄り添いロボット 取扱説明書

サンヨーホームズ株式会社

目次

| | |
|--------------------------|-----|
| 1. 安全上のご注意 はじめに | 3 |
| 2. 各部の名称と説明 | |
| 2-1 全体構成 | 4 |
| 2-2 各部構成 | 4,5 |
| 3. 安全上のご注意 | |
| 3-1 安全上のご注意（警告） | 6 |
| 3-2 安全上のご注意（注意） | 6 |
| 4. ご使用前の点検事項 及び ご使用上のご注意 | 7 |
| 4-1 ご使用前の点検事項 | |
| 4-2 ご使用上のご注意 | |
| 5. 装着時のご注意 | 8 |
| 5-1 ハンガーとジャケットの接続 | |
| 5-2 ジャケット着用手順 | |
| 5-3 装着後の確認 | |
| 6. 分岐レールの使用方法（リモコン操作） | 9 |
| 6-1 リモコン | |
| 6-2 リモコンの起動及び終了方法 | |
| 6-3 方向変換の方法 | |
| 7. 仕様 | 10 |
| 8. 保守・点検 | 11 |
| 9. お困りごと、お問い合わせ先 | 12 |

1. 安全上のご注意

はじめに

寄り添いロボット使用にあたっては、「寄り添いロボット取扱説明書」をよくお読みの上、正しく安全にお使い下さい。

寄り添いロボットは、歩行に不安を持つ高齢者及び歩行が不安定な患者様が装着することで、万が一転倒などが起こった場合、緩やかに転倒させることでケガや骨折から守ろうとするものです。

転倒した時の保持する機能はありませんので、ご注意ください。

疾患、加齢による筋力の低下、身体機能の低下。薬の副作用による足元のふらつきや眠気、意欲の減退など感じられる方は、主治医の指示のもと実施してください。

2. 各部の名称と説明

2-1. 全体構成： 天井走行レール・アクチュエータ・ジャケット



アクチュエータ

転倒時ブレーキがかかり緩やかにベルトが伸び安全に着地します

天井走行レール

モータを走行させるため独自で開発したレール

ジャケット

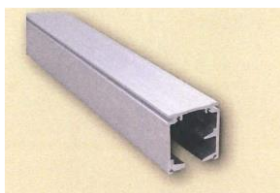
転倒した際に安全に身体を守る被服部とサポート部で構成

2-2. 各部構成

天井走行レール

直線レール

基本の直線型のレール



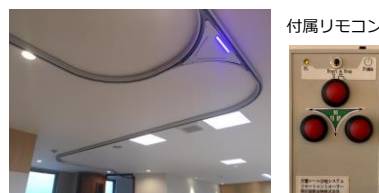
カーブレール

組み合わせにより目的の場所へ移動が可能



分岐レール

リモコンの操作により方向表示LEDが点灯
目的に応じ切り替える（付属リモコン有）



アクチュエータ

ランナー

横に動く4つのコマが滑らかに動き、しっかり止まる

モータ

転倒時ブレーキがかかり緩やかにベルトが伸び安全に着地することができる

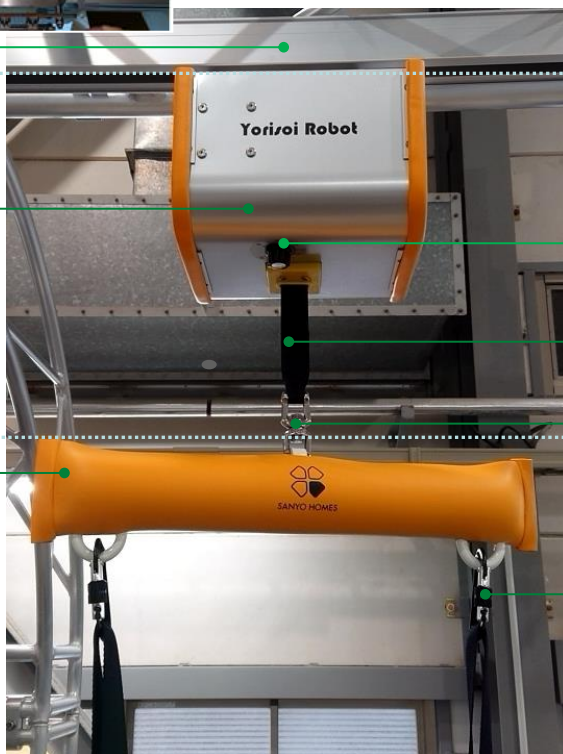
ハンガー

ブレーキコントロールスイッチ
ベルトを引っ張る抵抗力を調整できる

モータ・ベルト

シャックル
モータ・ベルトとハンガーを接続する

カラビナ
ハンガーとジャケットを接続する



ジャケット

正面

裏面

肩ベルト

ハンガーへ接続する部材

ジャケットベルト


上下2段のベルトを体型に合わせ調節し装着できる



3. 安全上のご注意


本製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、よくお読みいただき、正しくお使いください。

3-1. 安全上のご注意（警告）

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|---|---|

- 使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を理解して十分に注意しご使用ください。
- 本機の使用により症状が悪化する恐れがあります。利用者の身体状況によっては、利用者の症状、身体機能及び介助者の機器への適応能力などを医師やPT（理学療法士）、OT(作業療法士)などにご相談ください。
- 操作は必ず介助者が行ってください。また、介助者は利用者が訓練を行っている間はそばを離れないようにしてください。
- ジャケットを使用せずハンガーなどにぶさけてぶら下がると、重大な事故につながります。また、お子さまが近くにいる場合は目を離さないよう十分に注意してください。
- 体重が100kgを超える方には絶対に使用しないでください。
- 安全のために、ご使用前に必ず本機と付属品の点検を行ってください(9.「保守・点検」参照)。何か異常を発見した場合には、直ちに使用を中止し、弊社までご連絡ください。
- 分岐レールの破損、またはリモコンの破損が発生したら、電源をただちにお切りください。（分岐レール設置の場合）
- お客さまによる修理、製品の分解、改造はしないでください。発火、感電、事故、けがの原因になる恐れがあります。故障の際には弊社までご連絡ください。
- モータ、分岐レール、リモコンに水などの液体をかけたりしないでください。防沫仕様ですが、浴室等常時水を使用する場所や湿気の著しい場所で使用、保管しないでください。故障や感電の原因となります。
- 無線通信機器は誤動作などの影響を与える恐れがあるため、分岐レールから離れてご使用ください。
- 本機を使用する際は、肩ベルトのカラビナがハンガーにかかっていることをご確認ください。確実にジャケットのハンガー金具にかかっていないと、利用者が転倒した場合、けがをする恐れがあります。
- ジャケットを外す際はハンガーを押さえハンガーの跳ね上がり等に注意して下さい。頭部や顔にハンガーが当たり、重大な事故につながります。

3-2. 安全上のご注意（注意）

| | |
|---|---|
|  注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。 |
|---|---|

- レール直下から左右50cm以上は超えないようにしてください。可動範囲を超えた場合、本機の性能が発揮できない場合があります。
- 本機の可動範囲内の障害物に注意してください。障害を負ったり物的損害が発生する恐れがあります。
- ジャケットの取り扱いについては、ご使用になる前にP8-5の内容ををお読みいただき、利用者の体型に合ったものをご選定してください。
- ジャケットは座位にて着用した後、立位にて緩みがないか確認してください。
- 利用者が不安や身体の痛み、不調を訴えたりするときは本機の使用を中止してください。
- 分岐レールにはリモコンが付属してます。リモコンは強い衝撃を与えたり、水没させないようにしてください。

4. ご使用前の点検事項 及び ご使用上のご注意

4-1. ご使用前の点検事項

天井走行レール

- | | | | | | |
|---|----------------------------|---|----------------|---|-------------------------------|
| 1 | アクチュエータを動かした際にレールからの異音はないか | 2 | レールの変形、たわみはないか | 3 | ネジの緩みはないか、目視確認と周囲にネジが落下していないか |
| 4 | 分岐レール、リモコンの電源を入れ、動作確認したか | | | | |

アクチュエータ

- | | | | | | |
|---|--|---|----------------------|---|--------------------|
| 1 | ジャケットを取り付けた状態でハンガー部分を引っ張り、モータ・ベルトを上下させ、ベルトの動作に異常はないか | 2 | ランナーに異常ながたつきや異音はないか | 3 | モータ・ベルトのほつれや破損はないか |
| 4 | ハンガーのカバーに破れはないか | 5 | カラビナは閉じた状態で正しく付いているか | | |

ジャケット

- | | | | | | |
|---|--------------|---|----------------------|---|-------------------|
| 1 | 破れ、ほつれ磨耗はないか | 2 | 肩ベルトのほつれやバックルの破損はないか | 3 | バックルが全部正しく留まっているか |
|---|--------------|---|----------------------|---|-------------------|

4-2. ご使用上のご注意

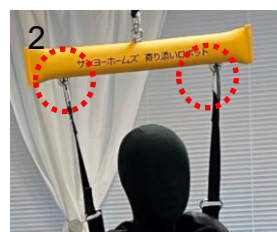
- | | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|
| 1 | 利用者単独で使用しないでください。必ず介護者と一緒にご使用してください。 | 2 | レール直下左右50cm以内の可動範囲に障害物がないか確認してください。障害を負ったり物的損害が発生する恐れがあります。 | 3 | 100kgを超える方は使用しないでください。 |
| 4 | ジャケットを外す際はハンガーを押さえハンガーの跳ね上がり等に注意して下さい。頭部や顔にハンガーが当たり、ケガをする可能性があります。 | 5 | カラビナなど接続部分は閉じた状態が確認してください。(転倒・転落の事故の原因となります。) | 6 | モータやハンガーの改造や分解はしないでください。安全機能に支障をきたし、機器の破損の原因となります。 |
| 7 | リモコン(分岐レール用)は強い衝撃を与えたり、水没させないでください。 | | | | |

5. 装着時のご注意

5-1. 装着前準備

(ハンガーとジャケットの接続)

1. カラビナをハンガーに接続してください。
2. カラビナが閉じているか 確認をしてください。



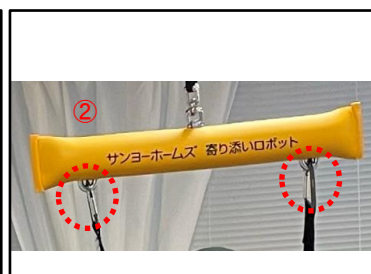
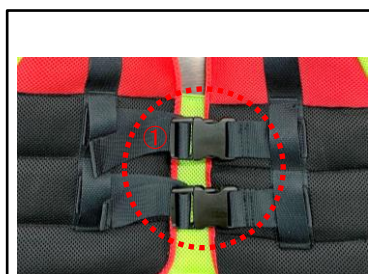
5-2. ジャケット着用手順

1. 利用者を椅子などに座らせ、座った状態で着用させてください。
2. ハンガーに吊り下がったジャケットをゆっくりと利用者が着用出来る位置まで下ろしてください。
3. 利用者に袖を通し、バックルを締めてください。
4. 安全を確認しながら立たせてください。
5. ジャケットベルトを利用者の体型にフィットするように調整してください。



5-3. 装着後確認

バックル (画像①) が留まっていること、カラビナ (画像②) がハンガーに確実に留まっていることを確認できたら準備完了です。



6. 分岐レールの使用方法（リモコン操作）

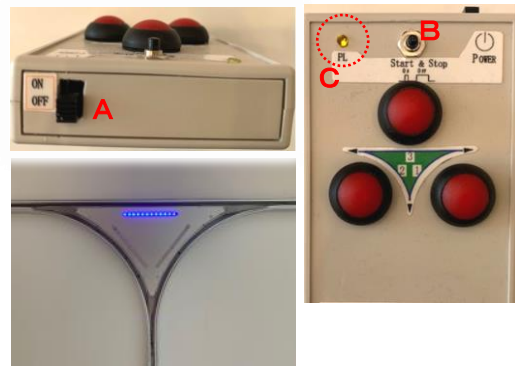
6-1. リモコン（分岐レール）

1. 分岐レール使用時にはリモコン（単三電池4本使用）を使用します。



6-2. リモコンの起動及び終了方法

1. 電源AをONにする
2. 起動スイッチBを3秒以上長押しする
3. ピッピッピッピッと4回音が鳴りリモコンLED Cが点灯、同時にレール直線部分のLEDが点灯
4. 終了時Bを長押しして起動スイッチを切る
CのLEDが消え、レールLEDも消灯する
5. 電源①をOFFにして終了



6-3. 方向変換の仕方

1. ボタン1を押すと音がピッと1回鳴りLEDが点灯
2. ボタン2を押すと音がピッピッと2回鳴りLEDが点灯
3. ボタン3を押すと音がピッピッピッと3回鳴りLEDが点灯




7. 仕様

| 全体 | 項目 | | 単位 / 素材 | |
|---------|--------------|--------|-----------------------------|-----------------|
| | 体重制限 | | 100kgまで | |
| 天井走行レール | レール | 素材 | アルミニウム | |
| | 分岐レール | 素材 | アルミニウム | |
| | ランナー | 素材 | スチール・樹脂 | |
| アクチュエータ | モータ | サイズ | 200×200×150 mm (D×W×H) | |
| | | 重量 | 6.5Kg | |
| | | ベルト伸長 | 0-2500mm (使用最大長さ) | |
| | | ベルトサイズ | ポリエステル 幅25mm 厚さ1mm | |
| | | 電源 | 無給電 | |
| | | モータ | DCブラシモーター 80W | |
| | | シャックル | ステンレス | |
| | ハンガー | 本体 | | アルミ5052 Φ38-t2 |
| | | | | ウレタンスポンジ10mmカバー |
| | | サイズ | 425×60 mm (W×H) | |
| | | 重量 | 600g | |
| | | カラビナ | ジュラルミン | |
| | | ベルト | ポリエステル 幅25mm 厚さ1mm | |
| ジャケット | Hag ジャケット | サイズ | M:145~165cm / L:160~195cm | |
| | | 素材 | 外側：ダブルラッセル (ナイロン) 内側：ポリエステル | |

8. 保守・点検


8-1. 日常のお手入れ

| | |
|--|---|
|  注意 | シンナー、ベンジン、研磨剤等は本機の表面を傷つける可能性があるので使用しないでください。また、溶剤を直接本機にかけないでください。 |
| <ul style="list-style-type: none">●本機やリモコン等が汚れたときは柔らかい布で拭いてください。●汚れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤を浸した布を固く絞って拭いてから乾いた布で拭き取ってください。●ジャケットは使用毎に、アルコール消毒をおすすめいたします。●ジャケットは手洗いできます。 | |

8-2. 保管上のご注意

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●本機を使用しないときはジャケットを外し、ハンガーは手の届かないようにしてください。●天井の冷暖房器具の近く等、高温になる場所に置かないでください。 |
|---|

8-3. 点検

| | |
|---|---|
|  警告 | 安全にお使いいただくために、必ず定期的な点検を行ってください。本体や、ハンガー、ジャケット等の劣化・交換時期は使用状況により異なります。異常がある場合はすみやかに使用を中止し弊社までご連絡ください。 |
| <p>定期点検</p> <ul style="list-style-type: none">●年に1度は定期点検を行う必要があります。定期点検は専任技術者が実施する必要がありますので、弊社までご連絡ください。 | |

9. お困りごと、お問合せ先

故障かな……と思ったら

■故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度、以下の項目を確認してください。

| 症状 | 確認 | 処置 |
|--------------------|--|---|
| モータに異常な金属音や振動がある | モータが傾いたりしていないか目視確認してください。 | ランナーや接続部品がずれていないかを確認、試運転をしてください。 |
| モータ・ベルトが出ずらい、戻りづらい | ベルトが捻れて収納されている可能性があります。 | 引っ張ってみて、モータ・ベルトに捻れがある場合はシャックルを回し捻れを取り除き症状が改善したことを確認してください。 |
| レールのがたつきや異音がある | レールがたわんでいないか、埃や異物が挟まっていないか確認してください。 | がたつきや、異音がある部分に埃が溜まっている場合は乾いたタオルなどで簡単にふき取ってください。 |
| 歩こうとしても動かない | 可動範囲内を歩行していますか。 | 正しい可動範囲内で動作確認をしてください。 |
| 起ち座り時ブレーキのかけが遅い | ・利用者は適性の体重ですか。 ・体重に合わせたブレーキコントロールができていますか。 | ・適正体重で無い場合は中止してください。 ・ブレーキがかかりすぎる場合、弱すぎる場合がありますのでアクチュエータ下部のブレーキコントロールにて調整してください。 |
| 分岐レールのリモコンが作動しない | ・レール電源、リモコン電源、起動スイッチの確認をして下さい。 ・LEDランプが点灯しているか確認してください。電池は切れていませんか。 | ・分岐レール電気供給は建物側に設置されていますのでご確認下さい。 ・リモコンの電池を交換して下さい。 |

■上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象でお困りの場合は、弊社まで詳しい状況をお伝えください。

お問合わせ先

info-robot@sanyohomes.co.jp

製造販売元：サンヨーホームズ株式会社 新規事業部

〒550-0005大阪市西区西本町1-4-1 TEL:06-7670-3412